

令和4年度秋田県青少年健全育成審議会  
会 議 録

日 時 令和4年10月12日（水）午前10時00分～午前11時30分

場 所 秋田県社会福祉会館 9階 特別会議室

出席者

○ 秋田県青少年健全育成審議会委員（敬称略、五十音順）14名

池 田 照 美	秋田県警察本部生活安全部人身安全対策課
岩 崎 通 子	秋田県ボランティア団体連絡協議会
笈 川 正 典	秋田弁護士会
金 田 早 苗	学校法人聖霊学園 理事
熊 谷 隆 益	公益社団法人青少年育成秋田県民会議 会長
近 藤 利津子	秋田県PTA連合会
齋 藤 和 彦	秋田県青少年団体連絡協議会 会長
沢 屋 隆 世	秋田大学非常勤講師
菅 原 巧太朗	公募委員
長 門 里 香	秋田県小学校長会 秋田市立御所野小学校長
三 浦 公 士	秋田少年鑑別所長
武 蔵 美 佳	秋田県高等学校長協会 秋田県立矢島高等学校長
山 名 裕 子	秋田大学教授

○ 事務局

あきた未来創造部長	小 野 正 則
次世代・女性活躍支援課長	六 澤 恵理子
次世代・女性活躍支援課政策監	佐 藤 正 美
同課主幹（兼）班長	佐 藤 修
同課副主幹	佐 藤 浩太郎
同課主事	田 中 登 子
同課主事	今 泉 一 樹

進 行	内 容
事 務 局	1 開会
事 務 局	2 秋田県あきた未来創造部長 あいさつ
	<p>青少年健全育成審議会の開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。</p> <p>本日は御多用にもかかわらず、御出席賜り、厚くお礼申し上げます。</p> <p>今年度は委員の改選期でもあり、皆様には委員への就任をお引き受けいただきましたこと、また、日頃から、青少年健全育成行政の推進につきまして御尽力をいただき、深く感謝申し上げます。</p> <p>さて、新型コロナウイルスの感染は現在も続いておりますが、今年は県内各地で地域の祭りや花火大会、各種スポーツ大会が開催されるなど、徐々に日常が取り戻されつつあると感じております。</p> <p>特に、子どもたちにとりましては、自然体験や文化体験、人と人とのふれあいなどのリアルな社会体験活動の積み重ねが、豊かな人間性や人間関係の形成力を育むために重要でありますことから、県といたしましても、青少年の心身の健やかな成長を実現するため、基本的な感染対策の徹底を図りながら、社会経済活動の維持・活性化に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>本審議会は、青少年を取り巻く課題等に総合的に対応するため、幅広い観点で御審議及び御提言をお願いしているものであります。</p> <p>本日の会議では、第3次あきた子ども・若者プランの取組状況やその成果について御報告するほか、今後の県政の運営指針として策定された新秋田元気創造プランとの整合性を図るための、第3次あきた子ども・若者プランの一部改訂について御審議いただきます。</p> <p>人口減少が進む本県ではありますが、コロナ禍の今、高校卒業者の県内就職率やAターン就職者数が増加しているなど、地方へ目を向ける動きが徐々に高まってきております。アフターコロナ社会を見据えつつ、次世代を担う秋田の青少年が、将来に夢や希望を持ち、心身ともに健やかに成長できるよう、皆様からの貴重な御提言を、今後の各種施策に反映させてまいりたいと考えております。</p>

	<p>本日は、それぞれのお立場から忌たんの無い御意見をいただきますようお願いいたします。</p>
事務局	3 審議会の概要説明
事務局	4 委員・事務局の紹介（名簿の読み上げにより紹介）
事務局	5 役員選任、環境浄化部会委員指名等
	<p>本日の審議会は、委員15名中、14名の出席であり、過半数を超えていますので、審議会での議決は成立いたします。</p> <p>会長が選出されるまでの間、事務局が議事を進行させていただきます。</p> <p>始めに、次第（5）役員選任、環境浄化部会員等の指名を行います。</p> <p>役員選任は、会長の選任、会長の職務代理の指定、環境浄化部会長の選任、環境浄化部会長の職務代理の指定になります。</p> <p>審議会の会長は、委員の互選によります。</p> <p>会長の職務代理は、会長が指定します。</p> <p>部会の委員は会長が指名します。</p> <p>環境浄化部会長は、部会委員の互選によります。また、要綱により、環境浄化部会長は、審議会の副会長を併任します。</p> <p>環境浄化部会長の職務代理は、部会長が指定します。</p> <p>以上の規定となっていますので、まずは、委員の皆様に会長を選任していただきたいと思います。</p> <p>会長の選任方法について、皆様からご意見はありますか。</p>
	<p>委員長（事務局一任の声あり）</p>
	<p>事務局 それでは、事務局といたしましては、秋田大学の山名裕子委員を推薦したいと思います。</p> <p>ご異議がなければ、拍手をもって賛成の同意を得たいと思いますがいかがでしょうか。</p>
	<p>委員長（拍手）</p>

事務局	<p>それでは、会長に山名裕子委員が選任されましたので、山名会長は会長席にお移り願います。会長から簡単にご挨拶を頂いた後、進行につきましては、山名会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>会長に選任されました秋田大学の山名裕子です。皆様よろしくお願ひいたします。</p> <p>私は、乳幼児期の発達心理学、幼児教育を主な専門としています。加えて、大学で男女共同参画推進室の室長を兼務している関係で、次世代や女性活躍の推進にも携わって参りました。本日の審議会でも有意義な情報交換、議論ができればと思っています。子供、特に若者と呼ばれる世代は社会の影響を多大に受ける時期です。その世代を大切に育てていくこと、それは単に守ることだけではなく、自分で考え行動に移すことができること、たとえ失敗したとしてもそれをサポートできる体制づくりというものが私達大人に求められていると思っています。</p> <p>今回は令和3年度に策定された第3次あきた子ども・若者プランの取組や改定等についての審議が主な議題となっています。昨年度から関わられている委員の方々はもちろんですが、私も含めて今年度新任となられた委員の方々ともいろいろ意見交換できればと考えています。</p> <p>どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>会長の職務代理は、会長が指定することになっています。環境浄化部会長は本審議会副会長を併任されますので、職務代理は環境浄化部会長となる方にお願いしたいと思います。</p> <p>次に、環境浄化部会委員の指名をいたします。これまで環境浄化部会の委員を務めてきた方々や、その後任の方に、引き続き部会委員をお願いしたいと思います。事務局案はありますか。</p>
事務局	<p>昨年度委員でありました東委員、石川委員、笈川委員、熊谷委員、長門委員の5名の方に引き続き、また、新たに、池田委員、近藤委員、沢屋委員、菅原委員、三浦委員、武蔵委員を加えた11名を推薦したいと思います。</p>
会長	<p>事務局案について、何かご意見はありますか。</p>

委 員	(特に無し)
会 長	<p>異議は無いようですので、ご承諾いただけたものとさせていただきます。</p> <p>環境浄化部会長の選出は、部会委員の互選によります。環境浄化部会長の選任方法について、部会委員の皆さんからご意見はありますか。</p>
委 員	(特に無し)
会 長	事務局一任でよろしいでしょうか。事務局案はありますか。
事 務 局	事務局としましては、沢屋隆世委員を推薦したいと思います。
会 長	拍手をもって賛成の同意を得たいと思いますがいかがでしょうか。
委 員	(拍手)
会 長	<p>それでは、環境浄化部会長に沢屋委員が選任されました。併せて審議会副会長を兼務し、先に指定がありましたとおり、審議会の会長の職務代理としても選任されます。</p> <p>環境浄化部会長から一言お願いします。</p>
環境浄化 部 会 長	<p>皆様よろしくお願いいたします。</p> <p>私は大学では司書教諭の養成に関する非常勤講師を勤めており、大仙市図書館協議会の会長でもありまして、学校図書館関係で優良図書や有害図書との関わりがあると思っています。また、大仙市教育委員会では地域学校協働活動の統括コーディネーター、コミュニティスクールのCSディレクターも併せて務めています。環境浄化部会ではよろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、部会長から、部会長の職務代理の指定をお願いします。</p>
環境浄化 部 会 長	青少年育成秋田県民会議の会長でおられます熊谷隆益委員にお願いしたいと思います。

会 長	熊谷委員よろしいでしょうか。
熊谷委員	私でよろしければ、よろしくお願いいたします。
会 長	<p>それでは、会長、部会長、それぞれの職務代理等が決まりました。</p> <p>改めて確認させていただきますと、会長に私、山名、会長の職務代理で副会長（兼）環境浄化部会長に沢屋委員、環境浄化部会長の職務代理に熊谷委員が決まりましたので、どうかよろしくお願いします。</p> <p>ご異議がなければ、拍手をもって賛成の同意を得たいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委 員	（拍手）
6 審議	
会 長	<p>次に、次第（６）議題の審議に入ります。</p> <p>本日の議題①第３次あきた子ども・若者プランの取組状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
事 務 局	（資料７、資料８に基づき概要を説明）
会 長	<p>事務局から、第３次あきた子ども・若者プランの取組状況について説明がありましたが、これについてご質問、ご意見等がありますか。</p> <p>達成率が予想外に低かった項目などがありますか。</p>
岩崎委員	<p>思春期の⑦ＳＯＳの出し方に関する教育の実施校の割合が7.6%とかなり低いです。コロナ禍により教育活動の実施数が少なかったのは分かりますが、むしろコロナ禍においてＳＯＳを発したい子ども達がたくさんいるのではないかと思います。もし何か別の形で学びの場が提供されていたら教えてください。</p>
保健・疾病 対 策 課	<p>ＳＯＳの出し方教室につきましては、秋田大学主催の講座と、秋田魁新報、市町村の方をお願いしている事業になりますが、昨年度はコロナウイルスの感染拡大があり、残念ながら中止になってしまったものが多</p>

	<p>くありました。今年度はこれまでどおりの開催を進めていますので、来年度は違った数字をご報告できるのではないかと考えています。</p> <p>チラシの作成等、様々な方法により相談先の周知に努めています。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>当課では、3年前から県内の小学校6年生、中学校3年生、高校3年生に対して、夏休み前に24時間子どもSOSダイヤルの電話番号を記載したリーフレットを配布しています。裏面のQRコードをスマートフォンで読み取ることにより、いのちの電話やすこやか電話などの相談窓口の電話番号が記載されたWebサイトにアクセスできるようになっています。</p>
三浦委員	<p>義務教育期の③認知したいじめの解消率について、解消率はわかりましたが、いじめの認知件数について確認させてください。</p> <p>もし認知件数自体が少ないということであれば、学校がいじめを把握できていないのではないかと、と思われるためです。</p>
会 長	<p>実際の認知件数が多いのか少ないのかにより、解消率の数字に対する意味が変わってくるということですね。</p>
教 育 庁 義務教育課	<p>令和2年度のいじめ認知件数につきましては、小中学校で3,973件となっています。いじめの認知はだいぶ進んできており、どんな些細な事案であっても認知していくよう学校へ指導していますので、認知が滞っているとか、隠されているというようなことは無いと考えています。</p>
金田委員	<p>義務教育期の②千人あたりの不登校者数について、年々増えているようですが、不登校の解消の状況、あるいは高校に進学してからどうなのか教えてください。</p>
教 育 庁 義務教育課	<p>残念ながら不登校児童生徒数は増加しておりますが、未然防止の取組や相談による早期発見により、悩み事を抱えた児童生徒に対して個別に早期対応を図るとともに、不登校を解消できるよう児童生徒の支援に取り組んでいるところです。</p>
金田委員	<p>もう一つ、取組状況の方で思春期の施策3③国際交流の促進について、令和3年度に比べて今年度は事業費が3,500万円ほど増えています。留</p>

	学や海外研修の支援を行っていると思いますが、コロナ禍における留学等の状況について教えてください。
教 育 庁 高校教育課	少しお時間をいただきたいと思います。
会 長	わかりました。後ほどご回答ください。 他にご質問等がありますか。
金田委員	中学校で不登校であった生徒の高校に入ってからの状況はどうですか。同じように不登校を引きずってしまう子どももいれば、環境が変わったことにより元気になって解消する子どももいると思います。
教 育 庁 高校教育課	申し訳ありません。資料を持ち合わせておりません。
笈川委員	学童期の④地場農産物の学校給食利用率について、地場農産物の利用率が子ども・若者プランの指標に採用されている理由を教えてください。
教 育 庁 保健体育課	地場産農産物を通して地域の生産者と繋がることであったり、地域の良さを知ることになります。農林水産省や文部科学省から地場産農産物の活用についての指示と具体的な指標も出されており、それを目指して頑張っていくことになります。なお、この資料に記載されている指標につきましては、県の施策上の指標となっています
笈川委員	カロリーベースですか、別のベースですか。
教 育 庁 保健体育課	重量ベースになります。15品目の野菜を選び、その中でどのくらい活用されているかを記載しています。当県ではかなり昔から重量ベースの指標を採用してきている蓄積がありますので、経年比較の意味からも妥当と考えています。
笈川委員	課題欄には他県の国産農産物を利用することは現実的な対応である、との記載がありますが、このことについてどう考えていますか。



教 育 庁 保健体育課	<p>地場産農産物の活用には様々な課題がありまして、学校給食で活用するとなると、まとまった数量の確保が必要であったり、機械で裁断する関係で規格が統一されている必要があったり、生産者が高齢化しているなど、様々な制約がありなかなか難しい現状にありますが、食育を推進する上で地場産農産物の活用は非常に効果的ですので、引き続き推進していきたいと考えています。</p>
笈川委員	<p>食育の話が出ましたが、地場の生産者や加工業者との関わりやふれあいなどの直接的な取組を実数化して評価するのではなく、学校給食利用率を指標としている理由は何でしょうか。</p>
教 育 庁 保健体育課	<p>確かに生産者との関わりやふれあいを指標とすること意見はもっとも感じますが、地域の実情もあり、ふれあいが無い中でも地場産農産物活用を行っている実績もありますので、一律に関わりやふれあいを数値化して指標とするのは困難です。</p>
会 長	<p>地場産農産物の指標は野菜のみで、米は入らないのですね。もったいないように思います。</p>
菅原委員	<p>私は今回公募委員で初めて参加するにあたり、第3次子ども・若者プランの中にふるさと秋田元気創造プランやあきた未来総合戦略等の整合性を図りながら策定しているとの記述を見て、自分なりに勉強してみました。</p> <p>その中で気になったのが、思春期と青年期の部分で、思春期ではインターンシップ参加率、青年期に入ると最初にAターン就職率が指標として出てきますが、大学生に関する指標が抜けているとの印象を受けました。他のプランや計画との整合性を図るのであれば大学生の部分も強く出していただきたいと感じました。若者というと10代、20代が最もエネルギーで力があると思いますが、大学生への言及が無いのはなぜでしょうか。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>青年期には大学生も対象として含まれていますが、確かに大学生という言葉が記載されていない、大学生に特化した指標が無いとのご指摘で</p>

	<p>すので、今後の研究課題とさせていただきたいと思います。もちろん大学生を対象としていないということではなく、各部署で実施している関連事業の中で様々な施策を講じていることにつきましてはご理解いただきたいと思います。</p>
菅原委員	<p>私は大学で博士後期課程まで行き、今年の３月に卒業しました。その間、ずっと大学生を見てきたのですが、県外から入学してきて秋田県内に就職する大学生が結構多いと感じました。秋田を活性化したいのであれば、その層にアプローチをかけることは有効と思います。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>ご意見ありがとうございます。 参考にさせていただきたいと思います。</p>
三浦委員	<p>義務教育期の①ネットトラブル被害児童生徒の割合について、課題としてネット依存・トラブル等を抱える児童生徒に対する関係機関と連携した支援の充実が必要と記載されており、青少年教育施設やネット依存対策事業費等の取組を充実させる方針としていますが、具体的な連携先としてどういった所を想定していますか。</p>
教 育 庁 義務教育課	<p>ネットトラブルはネットパトロールにより発見されたり、学校で発見されたりと様々なケースがありますが、いじめに起因する場合は警察、法務局の人権擁護課等と連携し、インターネットに上がってしまった情報の削除依頼対応など、児童相談所も含め、各関係機関が協力しながら対応することを想定しています。</p>
三浦委員	<p>いじめへの対応や画像の拡散防止等は具体的な被害への対応なのでそのとおりと思いますが、ネット依存やゲーム依存などの問題行動があり本人も家族も困っているといった場合についてはどうですか。</p>
教 育 庁 義務教育課	<p>スクールソーシャルワーカーにそういった相談が寄せられた場合は、医療機関に繋ぐこともありますし、その原因を探っていく中で、家庭に何かしらのトラブルや経済的な問題を抱えていることが判明した場合は、福祉部門とも協力して対応することが考えられます。</p>
三浦委員	<p>家庭内のしつけの問題や問題行動へのアプローチについては、当少年</p>

	鑑別所の秋田法務少年支援センターが支援できるケースもあると思いますので、関係機関としてご活用いただければと思います。
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他に意見等無いでしょうか。</p> <p>先ほどの金田委員からの質問の回答についてはいかがですか。</p>
教 育 庁 高校教育課	<p>国際交流の促進事業につきましては、令和３年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりイングリッシュキャンプが中止になったことが事業実績減の理由として大きいです。</p> <p>ただ、一部オンラインにより実施できたものもありましたし、即興型の英語ディベート大会を開催して多数の生徒がオンラインで参加した実績もありました。また、ALTと英語で手紙のやりとりを行うファンライティング事業も行っており、できることをできるところから進めていくこととしています。</p>
会 長	金田委員よろしいですか。
金田委員	わかりました。
会 長	<p>他に意見等が無いようでしたら決議に入りたいと思います。</p> <p>議題①の第３次あきた子ども・若者プランの取組状況については、承認してよろしいでしょうか。</p>
委 員	(異議無しの声あり)
会 長	<p>異議無しの声がありましたので、原案のとおり議決します。</p> <p>続きまして、議題②第３次あきた子ども・若者プランの一部改訂についてに入ります。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事 務 局	(資料９－１～資料９－４に基づき概要を説明)
会 長	事務局から、第３次あきた子ども・若者プランの一部改訂について説

	<p>明がありましたが、これについてご質問、ご意見等がありますか。</p>
三浦委員	<p>基本的には上位の計画に合わせるということなので、ここで数値がどうこうというものでは無いのですが、例えば義務教育期の5、英検3級相当以上の目標値を新プランでわざわざ2%下げた理由は何でしょうか。</p>
教 育 庁 高校教育課	<p>申し訳ありませんが、資料を持ち合わせておりません。</p>
三浦委員	<p>青年期の3、あきた結婚支援センターへの成婚報告者数について、大幅な下方修正となっており、実績ベースで考えると確かにそうなのだろうと思いますが、目標を実績に応じて変えるというのはどうなのか、と感じます。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>確かに高い目標を掲げてそれに向かって取組を進めていくことは重要ですが、新秋田元気創造プランの策定においては、若年者の人口減少が進んでいることもあり、このことは婚姻数に大きく影響することから、改めて議論し、まずは堅実な目標を定めて確実に進めていくこととしています。</p> <p>本日の秋田魁新報にも記事がありましたが、若年者数は減少しているものの、結婚支援センターとしては成婚報告者数が着実に増えています。</p> <p>高い目標を掲げた方が良いとのご意見もあろうかと思いますが、まずは現実を見据えた上で、確実に取組を進めていくことで県内の結婚者数を上げていきたいという思いで、人口動態と連動した目標を設定しています。</p>
三浦委員	<p>人口動態も踏まえて検討されたということですが、結婚期の若者人口があきた子ども・若者プランを策定した時の想定よりも減少したという理解でよろしいですか。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>結婚支援センターでは年齢制限無く会員になることができますので、ここで目標としている結婚支援センターでの成婚報告者につきましては、県内人口全体の自然減、社会減が影響しており、非常に改善が難しい状況にはなっていますが、それをなんとか食い止めたいとのことで各</p>

	<p>種施策を講じています。結婚支援センターの成婚報告者数につきましては、婚姻数の一定の下支えになる指標として位置付けています。</p>
近藤委員	<p>私は小学生2人、中学生1人、高校生1人の4人の子どもを抱えています。本日の会議では様々な数字やデータ、また大変興味深いお話をたくさん聞くことができ、自分の子ども達のことだと実感しています。</p> <p>そこで感じたことですが、数字を達成しようとするのも大切ですが、子どもや若者本人達に対して、こういうことをやっているんだよというPR、アピールが伝わっていないように感じ、非常にもったいないと思いました。</p> <p>例えばネットトラブルの場合、どこに相談すれば良いか自分で調べますが、調べても分からなかったり、怖いなという気持ちでいざというとき相談できなかったりということもあるので、細かい資料とかではなくストレートな表現で、もう少し分かりやすく伝えていただければ、数値がもっと上がっていくのではないかと思います。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>大変貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>おっしゃるとおりだと思います。各施策の担当者がこの場に出席しますので、それぞれの事業の中で情報発信を、いかに子どもや保護者、そして地域に伝えていくかということを意識しながら取り組んでいくことになろうかと思います。持ち帰って検討させていただきます。</p>
会 長	<p>意外と知らない人が多いと思います。困ったときにアクセスする先も県ではなくて別の所に行ったりすることがあると思います。広報や周知の結果、こういった数値が達成されるものと感じます。</p>
笈川委員	<p>この2プランの数値目標の整合を図るということについて、県として二重基準を立てるわけにいかないというのは分かりますが、その中でも整合性を取らなくても良い指標があるのではないかと感じます。先ほどの英検3級以上ですとか、他には青年期の6、若者による秋田の活性化や地域貢献に資する取組の実践件数などは累計目標のままで良いのではないかと思います。どうしても整合性を取らなくてはならない理由について教えてください。もし策定した時期の違いということであれば、それで差し支えありません。</p>

次世代・女性 活躍支援課	<p>策定期間が違うというのはおっしゃるとおりです。</p> <p>新秋田元気創造プランは県の最上位プランであり、あきた子ども・若者プランはその下位に位置するプランですので、上位プランと下位プランでそれぞれ同じ内容で異なる数値目標を掲げて整合性が取れないとなると問題が生じます。</p>
会 長	<p>上位プラン側に対してこちらの数値の方が正しいと働きかけることはできないのでしょうか。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>何らかの形で意見することは考えていきたいと思いますが、あきた子ども・若者プランより新秋田元気創造プランの方が後に策定されており、新秋田元気創造プランの指標策定時においても様々な検討を重ねて策定されているものですので、今回はこのような形でお願いしたいと思います。皆様のご意見を踏まえながら今後の取組へ反映させていきたいと考えています。</p>
会 長	<p>今後、第4次あきた子ども・若者プラン策定の際には、改めて議論を深められれば良いと思います。</p>
菅原委員	<p>目標値を下げると達成率が上がるという関係にありますが、目標値を下げるのは当初の目標を達成できそうにないからであり、それ自体が課題であると思います。その課題が見えにくくなるという懸念がありますが、今後第4次あきた子ども・若者プランを策定していく際どのように対応していくのでしょうか。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>新秋田元気創造プランを策定した際においても、課題を検証して目標を定めています。数年後には第4次あきた子ども・若者プランの策定、そして新秋田元気創造プランにも見直しの時期が訪れますので、その際は皆様のご意見をもとに議論を進めていきたいと思います。</p>
菅原委員	<p>率直な疑問ですが、目標値をそのままにして達成できていないことを示すという見せ方はできないのでしょうか。</p>
次世代・女性 活躍支援課	<p>いろいろな考え方があろうかと思います。努力目標のものもありますし、現実目標のものもあります。新秋田元気創造プランにおいても、各</p>

<p>会 長</p> <p>委 員</p> <p>会 長</p>	<p>部署で様々な検討を重ね、そちらの委員の方々から意見をいただいて策定している目標ですので、ただ目標だけを変えるのではなく、そこにアプローチするための取組についてもそれぞれ工夫をし、施策事業を見直して取り組んでいます。目標を変えずに取組を変えるというのも一つの手法ですが、やはり中長期的、短期的にどこまでやっていくかということ踏まえて取り組んでいくことも重要と思います。そういった中で今回下方修正となったものもある、ということをご理解いただければと思いますが、今後の課題とさせていただきます。</p> <p>確かに県が出している各プランの中で同じ項目を掲げていながらそれぞれ目標値が異なると、どちらの数値が正しいのかという問題は出ると思います。今後、丁寧な議論を重ねて次期プランに反映していただければ良いと思います。</p> <p>他に意見等が無いようでしたら決議に入りたいと思います。</p> <p>第3次あきた子ども・若者プランの一部改訂については、承認してよろしいですか。</p> <p>(異議無しの声あり)</p> <p>異議無しの声がありましたので、原案のとおり議決します。</p>
<p>会 長</p> <p>事 務 局</p>	<p>7 報告等</p> <p>次に、次第（7）報告等に入ります。①優良図書の推奨について、事務局より報告をお願いします。</p> <p>(資料10に基づき説明)</p> <p>前回の環境浄化部会において、優良図書の審査基準について見直すべきではないかという御意見がありました。検討した結果、秋田県青少年の健全育成と環境浄化に関する条例に基づく推奨及び指定等に関する審査基準及び、優良図書等の推奨の事務取扱要領を、令和4年4月1日付けで一部改正しました。例として、実用書及び図鑑、辞書、辞典に属する参考書並びに入門書等、学習のために供されるもの等は、優良図書の</p>

	<p>推奨の対象から除くこととしました。今年度の環境浄化部会の際に、詳細について部会委員の皆様にご説明させていただきます。</p> <p>なお、今年度も、優良図書等の推奨について、既に1冊の推薦を受けています。後日、環境浄化部会委員の皆様には、推薦図書を送らせていただきますので、事前審査をお願いいたします。環境浄化部会の開催日につきましても、併せて日程調整をさせていただきますので、御協力いただきますようお願いいたします。</p>
会 長	事務局から報告のありました優良図書の推奨につきまして、質問、意見はありますか。
委 員	(特に無し)
	<p>意見等が無いようですので、次の②その他に入ります。</p> <p>全体を通して、何か意見、質問などがありますか。</p>
委 員	(特に無し)
会 長	<p>それでは、特に無いようですので、進行を事務局にお返しします。</p> <p>皆様、ありがとうございました。</p>
事 務 局	8 事務局連絡
	<p>御審議ありがとうございました。</p> <p>環境浄化部会の開催につきましては、後日、日程調整の上、改めて事務局からご連絡いたします。事務局連絡は、以上です。</p>
事 務 局	9 閉会
	<p>それでは、これをもちまして、令和4年度秋田県青少年健全育成審議会全体会を終了いたします。</p> <p>皆様、ありがとうございました。</p>